

東京都脳卒中医療連携協議会 平成 22 年度の検討事項(案)

1 評価検証について

- ・評価検証部会を設置
- ・昨年度実施した救急搬送患者調査について分析し、また、「ひまわり」に掲載されている各医療機関情報等も活用して、「速やかな119番の浸透」、「搬送体制のルール」、「脳卒中急性期医療機関の認定基準及び体制」について評価検証する。
評価検証結果は、協議会資料として公開するとともに、各圏域の検討会に情報提供していく。
- ・脳卒中急性期医療機関の「ひまわり」掲載情報項目について、登録されている情報内容を精査する。

2 パスを活用した地域連携体制の整備について

- ・現在、都内で活用されている 10 のパスの代表者を中心とした部会(地域連携パス部会)を設置。
- ・パス様式の標準化(統一化)について、具体的な検討を進め、年度内に一定の結論を得る。
- ・検討課題を下記の 3 つに整理し、当該部会委員で構成するワーキンググループ(WG)を設置し検討する。
 - 検討① パスの分析、区部での標準(統一)化の検討
 - 検討② 患者説明用のオーバービューの統一化を検討
 - 検討③ 在宅期パスの検討

3 普及啓発について

- ・各圏域別検討会に対し、昨年度作成したポスター・リーフレットを積極的に活用し、地域の実情にあった普及啓発に取り組むよう働きかける。
- ・その他、関係機関等(行政、医療保険者、介護事業者など)に、ポスター・リーフレットを活用した普及啓発への協力を働きかける。また、協力機関の拡大を図る。
- ・各圏域別検討会や関係機関等での取組について情報交換し、他の圏域等の取組も参考としながら普及啓発の一層の推進を図る。